

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

|                |            |     |        |            |
|----------------|------------|-----|--------|------------|
| ○事業所名          | あじさいクラブ    |     |        |            |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年6月15日 |     | ～      | 2026年7月31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)     | 30人 | (回答者数) | 20人        |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年6月15日 |     | ～      | 2026年7月31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)     | 4人  | (回答者数) | 4人         |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年9月1日  |     |        |            |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                                      | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                              | さらに充実を図るための取組等                                                              |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 環境について<br>3階建てで、上り下りが日々当たり前の行動となっている。これが特別な運動やリハビリの行動ではなく、普段の生活に組み込まれていくところが、強味です。              | 身体機能に問題ある方には、最善な支援を考えご本人が出来ること、周囲の人が出来ることをしっかり話し合う。周囲の利用者にも上記内容を伝え、皆で応援する環境を作っている。 | いろいろな環境や状況があり、それをどう理解し、どう考えていくのが最善なのか皆で話す機会をもち理解に繋げる。                       |
| 2 | 支援について<br>個々の個性を尊重し、そのままその姿を理解し、その方の強みを生かし、一人ずつの支援を考えいる。先ず自信のあることを基本に考え、そこから繋が種々の活動をご本人の力としている。 | 個々の特性に応じた支援を考えているが、一定のルールの説明は必要に応じ都度お伝えしている。年齢に応じた伝え方や、ご家族とも相談し理解出来るように努めている。      | 個と集団（自主性と協調性）を上手に当たり前に理解できるように考えていく。                                        |
| 3 | 地域交流について<br>地域の児童と交流を行っている。地域の公園の場所のようになっている。この形が、もっと広がるように思う。                                  | 好きな時に利用が出来、好きなように遊べ宿題が出来、みんなと関わりながら過ごせる場所となるようにしている。                               | 今夏は、水遊びの了解（地域の子供の保護者）もいただき、あじさいの小さなプールで遊んでいた。今後必要時には、ご家族とも連携を取らせていただくようにする。 |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                              | 事業所として考えている課題の要因等                                                                | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                       |
|---|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 1 | 非常時対応<br>定期訓練（年間4回程度）を実施しているが、事業の都合で、都度の参加者変更があり全体的な把握が困難。              | 事業の形態上仕方ないが、一回実施したら良いの理解でなく、経験を重ねることが大事だと思う。                                     | 定期訓練に関わらず非常時対応の訓練が必要だと思うので、今後の課題とする。又、保護者の方に対して説明をしっかりと行う。 |
| 2 | 職員配置・職員定着<br>定数は満たしているが、より一層きめ細かい支援を考え、落ち着いて物事に取り組める、そして時間的余裕が持てる職員数を希望 | 個別支援を考えると、事前準備をしっかり考え実施している。突発的な事柄に対する対応が考えにくい。予定事項の大切さと突発事項の対応の大切さの両方が必要かと思われる。 | 余裕ある職員配置が必要と思われる。児童の支援の楽しさをどう伝えられるのが今後の課題となる。              |
| 3 |                                                                         |                                                                                  |                                                            |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

| 事業所名             |    | あじさいクラブ                                                                                                                             |    | 公表日           |     | 2026年10月4日 |                                                |                                                                               |
|------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
|                  |    |                                                                                                                                     |    | 利用児童数         |     | 30人        | 回収数                                            | 20人                                                                           |
|                  |    | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない      | ご意見                                            | ご意見を踏まえた対応                                                                    |
| 環境・<br>体制<br>整備  | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 17 | 2             | 0   | 1          |                                                | 1・2・3階とそれぞれ部屋の役を考えて活用している。                                                    |
|                  | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 15 | 1             | 0   | 4          |                                                | より幅広い活動が行えるよう余裕ある（加配体制）職員配置を行っている。                                            |
|                  | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 14 | 3             | 0   | 3          | 階段がある建物のため、バリアフリーとは言えないが、上がり下がり身体を動かす機会になっている。 | 階段が、日常活動内で運動機能向上に繋がっている（年齢に応じた取り組み方で）。                                        |
|                  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 17 | 1             | 0   | 2          |                                                | こども達が安心して過ごせる空間となるよう利用するすべての者が、日々整理整頓に努めるよう努力している。                            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                | こどもたちをしっかりと見て必要な支援を行い、又、各支援員が同じ方向性に沿った支援提供が出来るよう努めている。                        |
|                  | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 19 | 0             | 0   | 1          |                                                | 支援プログラムと支援内容は、同方向を目指し支援を行っているでしっかり説明を行っている。                                   |
|                  | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                         | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                | こども・保護者のニーズを支援員全体で把握し計画を作成している。                                               |
|                  | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 20 | 1             | 0   | 0          |                                                |                                                                               |
|                  | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                | 本児にとり必要だと思われる課題を分析し、計画に落とし込んでいるので、計画に沿った支援となっている。                             |
|                  | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 17 | 0             | 0   | 3          |                                                | 時間的余裕のある長期休みや季節により支援内容を子どもたちの意見も聞きながら考えている。                                   |
|                  | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 8  | 2             | 1   | 9          |                                                | あじさいのこどもたちと地域のこどもたちが遊んでいるのが普通であるとの理解をし、あじさいクラブが地域の公園となっている                    |
| 保護者への<br>説明等     | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 19 | 0             | 0   | 1          |                                                | 見学や利用予定の方には、全て説明をさせていただき、他の福祉サービスについても説明をさせていただいている。                          |
|                  | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 19 | 1             | 0   | 0          |                                                |                                                                               |
|                  | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 19 | 1             | 0   | 0          |                                                |                                                                               |
|                  | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                               | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                | 支援記録を通してご家族と事業所が情報のやり取りをしている。特にコミュニケーションの苦手な人についてしっかり伝えあうようしている。              |
|                  | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 19 | 1             | 0   | 0          |                                                | 定期的な面談と必要時（進路選択時等）に懇談時間をいただくようにしている。                                          |
|                  | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                |                                                                               |
|                  | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。          | 16 | 1             | 0   | 2          |                                                | 家族支援は大切なことだと思っており、交流の機会を設け兄弟参加も促しをさせてもらっている。兄弟向けイベントはまだ未実施であるが家族イベントは開催をしている。 |
|                  | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                                | 18 | 1             | 0   | 1          |                                                | 相談申し入れ時は、勿論であるが相談前に気づき（送迎時の様子や電話時の声のトーン等）事業所側からご連絡をさせてもらっている。                 |
|                  | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                                                             | 20 | 0             | 0   | 0          |                                                |                                                                               |
|                  | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                                                          | 19 | 1             | 0   | 0          |                                                | 定期的にクラブだよりやSNS等で、情報をお伝えさせていただいている。今後もよい紙面づくりに努力する                             |

|         |    |                                                                                              |    |   |   |   |  |                                                              |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|--|--------------------------------------------------------------|
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                   | 17 | 2 | 0 | 1 |  | 情報の取り扱いには注意しているが、配布物に誤りがあり今後も引き続きの課題となる。                     |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 16 | 2 | 0 | 2 |  | 各マニュアル策定を行っているので、保護者の方にご報告や説明をしっかりと行っていく。                    |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                 | 17 | 1 | 0 | 3 |  | 定期的に実施しているので、保護者の方にご報告や説明をしっかりと行っていく。又、不審者侵入についての訓練も実施しています。 |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 18 | 1 | 0 | 1 |  | 安全確保については、マニュアル策定や訓練実施を行っている。ご家族にご報告等をしっかりと行う。               |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 19 | 0 | 0 | 1 |  | 出来る限り速やかな連絡・謝罪、そして対応方法の相談をさせていただいている。                        |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                         | 20 | 0 | 0 | 0 |  | 友達、仲間たちの関係がとても良く皆で成長・育ちあいをされている。職員もその中の一員です。                 |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                           | 18 | 0 | 0 | 1 |  | 色々な経験が出来るよう、社会のあらゆる環境を取り入れるよう工夫している。                         |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                             | 20 | 0 | 0 | 0 |  | 今後も意欲を持ち、取り組みたい安心できる支援・場所でありたいと思う。                           |

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

| 事業所名     |    | あじさいクラブ                                                                                                                                              |    |     | 公表日                                                        | 2026年10月4日                                                               |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                    | 課題や改善すべき点                                                                |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | ○  |     | 1・2・3階とそれぞれ部屋の役割を考えて活用している。                                |                                                                          |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | ○  |     | 職員配置が充足しているので、より一層丁寧な支援を心掛けている。                            |                                                                          |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                |    | ○   | 3階建てで、バリアフリーでないが逆に3階建ての良さを活用していると思う（体力面の増・各部屋空間の個別化等）      |                                                                          |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | ○  |     | 各階のフロアーを用途によりすみ分け、活動できる空間としている。                            |                                                                          |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | ○  |     |                                                            |                                                                          |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | ○  |     |                                                            |                                                                          |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | ○  |     | 保護者の評価表から意向をくみ、順次改善につなげている。                                | まだまだ保護者の方々に説明が不十分であると思うので、丁寧な説明を心掛ける                                     |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | ○  |     |                                                            |                                                                          |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | ○  |     | 外部評価を令和6年度にいただき、気づかなかった点など含め順次改善に努めている。                    |                                                                          |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | ○  |     | 法人研修・事業所研修・外部研修等、研修の機会は多くあるので活用している。                       |                                                                          |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | ○  |     |                                                            |                                                                          |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | ○  |     |                                                            | コミュニケーション（言葉以外）の理解が適切かどうか不明であるが、出来る限り課題を計画に反映している。                       |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | ○  |     | 常にかかわる職員全体で、共通理解し、検討を行っている。又、ボランティアの方にも必要な支援についての説明を行っている。 |                                                                          |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | ○  |     |                                                            |                                                                          |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  |    | ○   |                                                            | フォーマルなアセスメントに偏っているように思う。インフォーマルなアセスメントになるよう、しっかり関り観察をしていく。               |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     | 本人支援・家族支援においては、重要な項目であり、計画だけでなく日々の活動を通し深く取り組むようにしている。      | それぞれの支援の中で、移行支援の理解・情報・連携力等がまだ力不足で、今後の課題となる面もあるが、各支援について、必要な内容を考え取り組んでいる。 |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | ○  |     | 職員全体で立案を行うようにしている                                          |                                                                          |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | ○  |     | 利用時間により、すぐ出来る事と長時間必要な事を考え工夫している。                           |                                                                          |
|          | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                                                                                             | ○  |     | 個別活動と集団活動は、ここに応じてその時の必要性に応じ対応している。                         |                                                                          |
|          | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                                                                      | ○  |     | 打ち合わせは、毎日の日課として行いそれに沿って支援を行っている。                           |                                                                          |

|              |    |                                                                                            |   |   |                                                                 |                                                      |
|--------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                     | ○ |   |                                                                 | 支援終了後に行えない時は、翌朝に必ず行うようにしている。                         |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                     | ○ |   | 日々の記録により、課題点を見つけ改善につなげる根拠の一つとしている。                              |                                                      |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                      | ○ |   |                                                                 |                                                      |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。                                              | ○ |   | 基本活動を単独で行うのではなく、繋がりを持たせながら支援を行っている                              |                                                      |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                       | ○ |   | 常に自分の思いを発信できるよう、普段から気持ちをさせる環境づくりを行っている。常に「あなたはどうしたいの」の姿勢で行っている。 |                                                      |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | ○ |   | 会議には、状況を1番良く理解している1～2名で参加している。                                  |                                                      |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 |   | ○ |                                                                 | 地域の教育・医療を繋ぎたいと思うが、まだ至っていない。必要時に時間をいただき、連携を取るようにしている。 |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | ○ |   |                                                                 | 出来る限り行うようしている。母から了解を得て学校側から、行事の情報等いただき又送迎時の対応にも努力して  |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                                   | ○ |   |                                                                 | 児童発達支援事業所や園等は必要時に連携を取り、相互理解に繋がるよう努めている。              |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           | ○ |   | 今後の支援の参考になればと思い、要望があれば情報の提供は行っている。                              |                                                      |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | ○ |   |                                                                 | センターの研修は受けているが、スーパーバイズには至っていない。                      |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                                     | ○ |   | 地域のこどもとは、公園や事業所内での交流は行っている（小学校の子ども達と交流をしている）                    | 今後も地域の公園でありたい。                                       |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                                    | ○ |   | 同法人・同事業の代表が参加している他の会議等は、出来る限り参加している。                            |                                                      |
| 保護者への説明等     | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                           | ○ |   | 電話や送迎時にお話ししたり聞き取りをさせてもらったり、紙面でのやり取りもさせてもらい共通認識を持つようになっている。      |                                                      |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               |   | ○ |                                                                 | 最近、家族参加の研修が行われていない。今年度は、取り組めるように検討を重ねている。            |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                       | ○ |   |                                                                 |                                                      |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |   | こどもの最善の利益には意識を持ち取り組むようにしている。もちろん意向の確認も行っている。                    |                                                      |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |   |                                                                 |                                                      |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | ○ |   | 相談される前に気付きがあるので（子どもの様子や母の対応時の声）事業者側から電話を入れさせてもらう事が多い。           | なるべく直接お会いできるようにと思う。                                  |
|              | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | ○ |   | 家族会に参加しやすいように事前に何度もお知らせをしている。保護者同士の交流の場として、場所の提供も行っている。         |                                                      |
|              | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |   | お話に対しては、出来る限りの調整を行い、保護者の方が安心できる状況になるよう早い対応を心がけている。              |                                                      |
|              | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   | お便りを定期発行し、SNSやHPも活用し発信している。<br>子どもには、口頭でもお伝えしている。               |                                                      |
|              | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        |   | ○ |                                                                 | 注意しているが、配布物のミスがある。<br>余裕を持ち対応していく。2重3重チェック体制を考える。    |

|         |    |                                                                                  |   |   |                                                     |                                               |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                            | ○ |   | その方にとり分かりやすい方法を1番に考えながら、伝達等を行っている。又、確認も忘れないようにしている。 |                                               |
|         | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                            | ○ |   | 地域の子どもたちにとり、開かれた空間となっている（地域の公園のような利用の仕方をされている）      | 参加しやすい行事開催には至って居ない。みんなを巻き込める行事を考えたい。          |
|         | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。  | ○ |   |                                                     |                                               |
|         | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                        | ○ |   |                                                     | 定期訓練は実施しているが、業務継続計画については策定だけでなく、定期に見直しを行っている。 |
|         | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                              | ○ |   | 契約時に事前聞き取りを行い、利用時にはご家族や学校などに状況を伺っている。               |                                               |
|         | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                           | ○ |   | アレルギー対応の必要なこどもの一覧表を作成している。お八つや給食メニューには、特に気をつけている    | アレルギー等については、保護者に伺い対応をしている。                    |
|         | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                     | ○ |   |                                                     | 必要な研修を繰り返し行い、理解の上で支援を実施する。                    |
|         | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        |   | ○ |                                                     | 家族等への周知徹底が図られていない時間をかけ取り組む必要がある。              |
|         | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                          | ○ |   | 事業所内で共有し、今後に繋げるよう意識を持ち未然に防ぐ努力をしている。                 | 事業所で分析をする必要があるのかと思われる。                        |
|         | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                             | ○ |   | 法人研修・事業所研修・外部研修等、研修の機会を活用し意識高揚に努めている。               |                                               |
|         | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |   | 計画立案時に計画の説明と同じく、身体拘束についての項目も説明を行っている。               |                                               |